

スライド 1

## 勘定科目設定の基本操作

勘定科目設定の基本操作について、説明します。

## スライド 2

スライド 2

科目コード	科目名	Flag A	Flag B	Flag C	小科目	補助科目	Flag G	Flag H	消費税
▶10000	【資産の部】	9	1	0					
11000	固定資産	3	1	0					
11100	有形固定資産	2	1	0					
11110	土 地	0	1	0				22	
11120	建 物	0	1	0				22	
11121	(建物減価償却累計額)	0	1	0					
11130	建物付属設備	0	1	0				22	
11131	(建物付属設備減価償却累計額)	0	1	0					
11140	構 築 物	0	1	0				22	
11141	(構築物減価償却累計額)	0	1	0					
11150	教育用機器備品	0	1	0				23	
11151	(教育用機器備品減価償却累計額)	0	1	0					
11160	その他の機器備品	0	1	0				23	
11161	(その他の機器備品減価償却累計額)	0	1	0					
11170	図 書	0	1	0				23	
11180	車 輛	0	1	0				23	
11181	(車両減価償却累計額)	0	1	0					
11190	建設仮勘定	0	1	0					
11300	その他の固定資産	2	1	0					
11310	借 地 権	0	1	0				23	
11320	電話加入権	0	1	0				23	
11330	施設利用権	0	1	0				23	

初期設定メニューの勘定科目設定のボタンを押すと、このような画面になります。  
あらかじめ、科目マスターで、標準となる科目を用意していますので、必要な場合のみ、変更してください。

## スライド 3

資金収支科目へのコードジャンプ  
前方検索 後方検索

補助科目の設定は補助 = 1にして、ダブルクリック

勘定科目(B/S,P/L) | 資金収支の科目(C/F) | 私学財団基礎調査科目設定 |

科目コード	科目名	FlgA	FlgB	FlgC	小科目	補助科目	FlgG	FlgH	消費税
▶10000	【資産の部】	0	1	0					
11000	固定資産	3	1	0					
11100	有形固定資産	2	1	0					
11110	土 地	0	1	0				22	
11120	建 物	0	1	0				22	
11121	(建物減価償却累計額)	0	1	0					
11130	建物付属設備	0	1	0				22	
11131	(建物付属設備減価償却累計額)	0	1	0					
11140	構 築 物	0	1	0				22	
11141	(構築物減価償却累計額)	0	1	0					
11150	教育用機器備品	0	1	0				23	
11151	(教育用機器備品減価償却累計額)	0	1	0					
11160	その他の機器備品	0	1	0				23	
11161	(その他の機器備品減価償却累計額)	0	1	0					
11170	図 書	0	1	0				23	
11180	車 輛	0	1	0				23	
11181	(車両減価償却累計額)	0	1	0					
11190	建設仮勘定	0	1	0					
11300	その他の固定資産	2	1	0					
11310	借 地 権	0	1	0				23	
11320	電話加入権	0	1	0				23	
11330	施設利用権	0	1	0				23	

はじめに、科目の性格や働きを決める、属性 (Flg)について、説明します。

スライド 4

### 科目の属性について

FigA 0 = 仕訳科目  
1 = 小科目の集計科目  
2 = (大)科目計  
3 = 大科目計  
4 = 資産の部計など、○○の部計  
5 = 借方合計、貸方合計  
9 = 科目表示のみ

FigB 1 = 貸借対照表の科目  
2 = 収入科目、支出科目

FigC 0 = 借方科目  
1 = 貸方科目

FigG 1 = 支払資金科目

科目の性格は、この表のような約束になっています。

FigAは、0が仕訳を行う科目で、それ以外は、計、となる科目です。

スライド 5

### 科目の属性について

FigA 0 = 仕訳科目  
1 = 小科目の集計科目  
2 = (大)科目計  
3 = 大科目計  
4 = 資産の部計など、○○の部計  
5 = 借方合計、貸方合計  
9 = 科目表示のみ

FigB 1 = 貸借対照表の科目  
2 = 収入科目、支出科目

FigC 0 = 借方科目  
1 = 貸方科目

FigG 1 = 支払資金科目

FigBは、1が貸借対照表の科目で、2は、収入や支出の科目です。

スライド 6

### 科目の属性について

FigA 0 = 仕訳科目  
1 = 小科目の集計科目  
2 = (大)科目計  
3 = 大科目計  
4 = 資産の部計など、○○の部計  
5 = 借方合計、貸方合計  
9 = 科目表示のみ

FigB 1 = 貸借対照表の科目  
2 = 収入科目、支出科目

FigC 0 = 借方科目  
1 = 貸方科目

FigG 1 = 支払資金科目

FigCは、0が借方科目、1が貸方科目です。  
また、FigGが、1の場合は、支払資金科目になります。  
そのほかの約束は、必要に応じて、説明します。

スライド 7

## 勘定科目と資金収支科目との連携について

### 科目コードでの連携

勘定科目（BS, PL）と資金収支科目（CF）が  
1対1の対応関係の場合は、科目コードで連携

### FlgHでの連携

1対多の連携が必要な場合は、科目コードの連携のほかにFlgHでも連携

「らくらく会計」では、通常の複式簿記仕訳を行うことにより、資金収支は、自動作成をしています。

そのため、次のようなルールを決めています。

勘定科目と、資金収支科目が、1対1の関係の場合は、科目コードで連携しています。

しかし、1対2または、1対多の連携が必要な場合もありますので、その場合は、FlgHを使って連携させています。

2012/04/29 20:09

---

そのほかに、いろいろな約束がありますが、必要に応じて説明します。

スライド 8



最初に、科目名の変更について、説明します。

## スライド 9

資金収支科目へのコードジャンプ  
前方検索 後方検索

輔助科目的設定は補助 = 1にして、  
ダブルクリック

科目コード	科目名	FlagA	FlagB	FlagC	小科目	補助科目	FlagG	FlagH	消費税
12000	流動資産	3	1	0					
12010	現金預金	1	1	0					
12020	現金	0	1	0	1		1	10	
12030	預金1	0	1	0	1		1	10	
12040	預金2	0	1	0	1		1	10	
12050	預金3	0	1	0	1		1	10	
12060	預金4	0	1	0	1		1	10	
12070	預金5	0	1	0	1		1	10	
15000	未収入金	0	1	0			1	11	
15010	未収入金(会計期中)	0	1	0			1	10	
15020	貯蔵品	0	1	0					
15030	短期貸付金	0	1	0					
15040	有価証券	0	1	0			24		
15050	販売用品	0	1	0					
15060	前払金	0	1	0			1	12	
15070	立替金	0	1	0			1		
15080	仮払金	0	1	0			1		
▶ 15090	*資金諸口*	0	1	0			1	10	
15100	*非資金諸口*	0	1	0					
15110	部門勘定	0	1	0			1		
15200	資産の部合計	4	1	0					
16000			1	0					

## スライド 10

科目コード	科目名	FlagA	FlagB	FlagC	小科目	補助科目	FlagG	FlagH	消費税
12000	流動資産	3	1	0					
12010	現金預金	1	1	0					
12020	現金	0	1	0	1		1	10	
▶ 12030	預金1	0	1	0	1		1	10	
12040	預金2	0	1	0	1		1	10	
12050	預金3	0	1	0	1		1	10	
12060	預金4	0	1	0	1		1	10	
12070	預金5	0	1	0	1		1	10	
15000	未収入金	0	1	0			1	11	
15010	未収入金(会計期中)	0	1	0			1	10	
15020	貯蔵品	0	1	0					
15030	短期貸付金	0	1	0					
15040	有価証券	0	1	0			24		
15050	販売用品	0	1	0					
15060	前払金	0	1	0			1	12	
15070	立替金	0	1	0			1		
15080	仮払金	0	1	0			1		
15090	*資金諸口*	0	1	0			1	10	
15100	*非資金諸口*	0	1	0					
15110	部門勘定	0	1	0			1		
15200	資産の部合計	4	1	0					
16000			1	0					

変更したい科目にカーソルポインターを移動させて、科目名を変更してください。

## スライド 11

資金収支科目へのコードジャンプ  
前方検索 後方検索

補助科目の設定は補助 = 1にして、  
ダブルクリック

勘定科目(B/S,P/L) | 資金収支の科目(C/F) | 私学財団基礎調査科目設定 |

科目コード	科目名	FlgA	FlgB	FlgC	小科目	補助科目	FlgG	FlgH	消費税
12000	流動資産	3	1	0					
12010	現金預金	1	1	0					
12020	現金	0	1	0	1		1	10	
I 12030	ひまわり銀行	0	1	0	1		1	10	
12040	預金2	0	1	0	1		1	10	
12050	預金3	0	1	0	1		1	10	
12060	預金4	0	1	0	1		1	10	
12070	預金5	0	1	0	1		1	10	
15000	未収入金	0	1	0			1	11	
15010	未収入金(会計期中)	0	1	0			1	10	
15020	貯蔵品	0	1	0					
15030	短期貸付金	0	1	0					
15040	有価証券	0	1	0			24		
15050	販売用品	0	1	0					
15060	前払金	0	1	0			1	12	
15070	立替金	0	1	0			1		
15080	仮払金	0	1	0			1		
15090	*資金諸口*	0	1	0			1	10	
15100	*非資金諸口*	0	1	0					
15110	部門勘定	0	1	0			1		
15200	資産の部合計	4	1	0					
16000			1	0					

変更しましたら、カーソルポインターを移動させるか、チェックマークをクリックすると、変更が確定します。  
資金収支と連携している科目については、資金収支科目も名称の変更をしてください。

スライド 12



次に、科目の挿入や削除について説明します。

## スライド 13

データバス名【保育園】

資金収支科目へのコードジャンプ  
前方検索 後方検索

補助科目の設定は補助 = 1にして、ダブルクリック

勘定科目(B/S,P/L) | 資金収支の科目(C/F)

科目コード	科目名	FlgA	FlgB	FlgC	小科目	補助科目	FlgG	FlgH	消費税
56030	事務費／研修費	0	2	0					
56040	事務費／消耗品費	0	2	0					
56050	事務費／器具什器費	0	2	0					
56060	事務費／印刷製本費	0	2	0					
56070	事務費／水道光熱費	0	2	0					
56080	事務費／燃料費	0	2	0					
56090	事務費／修繕費	0	2	0					
56100	事務費／通信運搬費	0	2	0					
56110	事務費／会議費	0	2	0					
56120	事務費／広報費	0	2	0					
56130	事務費／業務委託費	1	2	0					
56140	事務費／委託費	0	2	0	1				
56150	事務費／保守料	0	2	0	1				
56160	事務費／手数料	0	2	0					
56190	事務費／損害保険料	0	2	0					
56200	事務費／賃借料	0	2	0					
56210	事務費／租税公課	0	2	0					
56220	事務費／涉外費	0	2	0					
56230	事務費／諸会費	0	2	0					
56990	事務費／雜費	0	2	0					
57000	事業費支出	3	2	0					
57010	事業費／給食費	0	2	0					

挿入したい科目の下に、カーソルを移動して、プラスボタンを押してください。

## スライド 14

データバス名【保育園】

資金収支科目へのコードジャンプ  
前方検索 後方検索

辅助科目の設定は補助 = 1にして、  
ダブルクリック

科印 別印 検印 科印

勘定科目(B/S,P/L) | 資金収支の科目(C/F) |

科目コード	科目名	FlgA	FlgB	FlgC	小科目	補助科目	FlgG	FlgH	消費税
56030	事務費／研修費	0	2	0					
56040	事務費／消耗品費	0	2	0					
56050	事務費／器具什器費	0	2	0					
56060	事務費／印刷製本費	0	2	0					
56070	事務費／水道光熱費	0	2	0					
56080	事務費／燃料費	0	2	0					
*56082									
56090	事務費／修繕費	0	2	0					
56100	事務費／通信運搬費	0	2	0					
56110	事務費／会議費	0	2	0					
56120	事務費／広報費	0	2	0					
56130	事務費／業務委託費	1	2	0					
56140	事務費／委託費	0	2	0	1				
56150	事務費／保守料	0	2	0	1				
56160	事務費／手数料	0	2	0					
56190	事務費／損害保険料	0	2	0					
56200	事務費／賃借料	0	2	0					
56210	事務費／租税公課	0	2	0					
56220	事務費／涉外費	0	2	0					
56230	事務費／諸会費	0	2	0					
56990	事務費／雜費	0	2	0					
57000	事業費支出	3	2	0					

一行、装入されます。勘定科目は、  
科目コードで、整列しますので、上と下の間の番号を入れてください。

## スライド 15

データバス名【保育園】

資金収支科目へのコードジャンプ  
前方検索 後方検索

補助科目の設定は補助 = 1にして、  
ダブルクリック

勘定科目(B/S,P/L) | 資金収支の科目(C/F) |

科目コード	科目名	FlgA	FlgB	FlgC	小科目	補助科目	FlgG	FlgH	消費税
56030	事務費／研修費	0	2	0					
56040	事務費／消耗品費	0	2	0					
56050	事務費／器具什器費	0	2	0					
56060	事務費／印刷製本費	0	2	0					
56070	事務費／水道光熱費	0	2	0					
56080	事務費／燃料費	0	2	0					
* 56082	事務費／車両燃料費								
56090	事務費／修繕費	0	2	0					
56100	事務費／通信運搬費	0	2	0					
56110	事務費／会議費	0	2	0					
56120	事務費／広報費	0	2	0					
56130	事務費／業務委託費	1	2	0					
56140	事務費／委託費	0	2	0	1				
56150	事務費／保守料	0	2	0	1				
56160	事務費／手数料	0	2	0					
56190	事務費／損害保険料	0	2	0					
56200	事務費／賃借料	0	2	0					
56210	事務費／租税公課	0	2	0					
56220	事務費／涉外費	0	2	0					
56230	事務費／諸会費	0	2	0					
56990	事務費／雜費	0	2	0					
57000	事業費支出	3	2	0					

例えば、車両燃料費の科目を入れます。

スラッシュまでの文字は、帳票への印刷はされませんので、このようにすると、科目選択で、わかりやすくなります。

## スライド 16

データバス名【保育園】

資金収支科目へのコードジャンプ  
前方検索 後方検索

科印 別印 検印 科印

補助科目の設定は補助 = 1にして、  
ダブルクリック

勘定科目(B/S,P/L) | 資金収支の科目(C/F) |

科目コード	科目名	FlgA	FlgB	FlgC	小科目	補助科目	FlgG	FlgH	消費税
56030	事務費／研修費	0	2	0					
56040	事務費／消耗品費	0	2	0					
56050	事務費／器具什器費	0	2	0					
56060	事務費／印刷製本費	0	2	0					
56070	事務費／水道光熱費	0	2	0					
56080	事務費／燃料費	0	2	0					
* 56082	事務費／車両燃料費	0	2	0					
56090	事務費／修繕費	0	2	0					
56100	事務費／通信運搬費	0	2	0					
56110	事務費／会議費	0	2	0					
56120	事務費／広報費	0	2	0					
56130	事務費／業務委託費	1	2	0					
56140	事務費／委託費	0	2	0	1				
56150	事務費／保守料	0	2	0	1				
56160	事務費／手数料	0	2	0					
56190	事務費／損害保険料	0	2	0					
56200	事務費／賃借料	0	2	0					
56210	事務費／租税公課	0	2	0					
56220	事務費／涉外費	0	2	0					
56230	事務費／諸会費	0	2	0					
56990	事務費／雜費	0	2	0					
57000	事業費支出	3	2	0					

Flg A B C は、上と同じ数値を入れてください。

## スライド 17

データ入力【保育園】

資金収支科目へのコードジャンプ  
前方検索 後方検索

辅助科目の設定は補助 = 1にして、  
ダブルクリック

科はぐ

勘定科目(B/S,P/L) | 資金収支の科目(C/F) |

科目コード	科目名	FlgA	FlgB	FlgC	小科目	補助科目	FlgG	FlgH	消費税
56030	事務費／研修費	0	2	0					
56040	事務費／消耗品費	0	2	0					
56050	事務費／器具什器費	0	2	0					
56060	事務費／印刷製本費	0	2	0					
56070	事務費／水道光熱費	0	2	0					
56080	事務費／燃料費	0	2	0					
* 56082	事務費／車両燃料費	0	2	0					
56090	事務費／修繕費	0	2	0					
56100	事務費／通信運搬費	0	2	0					
56110	事務費／会議費	0	2	0					
56120	事務費／広報費	0	2	0					
56130	事務費／業務委託費	1	2	0					
56140	事務費／委託費	0	2	0	1				
56150	事務費／保守料	0	2	0	1				
56160	事務費／手数料	0	2	0					
56190	事務費／損害保険料	0	2	0					
56200	事務費／賃借料	0	2	0					
56210	事務費／租税公課	0	2	0					
56220	事務費／涉外費	0	2	0					
56230	事務費／諸会費	0	2	0					
56990	事務費／雜費	0	2	0					
57000	事業費支出	3	2	0					

入力が終わったら、カーソルポインタを移動させるか、チェックマークをクリックすると、書き込まれます。

## スライド 18

データバス名【保育園】

資金収支科目へのコードジャンプ  
前方検索 後方検索

補助科目の設定は補助 = 1にして、  
ダブルクリック

科はぐ

勘定科目(B/S,P/L)		資金収支の科目(C/F)							
連番	科目コード	科目名	FlgA	FlgB	FlgC	小科目	FlgG	FlgH	
7800	56030	研修費支出	0	2	0				
7900	56040	消耗品費支出	0	2	0				
8000	56050	器具什器費支出	0	2	0				
8100	56060	印刷製本費支出	0	2	0				
8200	56070	水道光熱費支出	0	2	0				
8300	56080	燃料費支出	0	2	0				
8400	56090	修繕費支出	0	2	0				
8500	56100	通信運搬費支出	0	2	0				
8600	56110	会議費支出	0	2	0				
8700	56120	広報費支出	0	2	0				
8800	56130	業務委託費支出	1	2	0				
8900	56140	委託費支出	0	2	0	1			
9000	56150	保守料支出	0	2	0	1			
9100	56160	手数料支出	0	2	0				
9200	56190	損害保険料支出	0	2	0				
9300	56200	賃借料支出	0	2	0				
9400	56210	租税公課支出	0	2	0				
9500	56220	涉外費支出	0	2	0				
9600	56230	諸会費支出	0	2	0				
9700	56990	雑費支出	0	2	0				
9800		事業費支出	3	2	0				
9900	57010	給食費支出	0	2	0				

この科目は、資金収支にも連携していますので、  
資金収支科目に画面を切り替えて、先ほどと同じ操作で、資金収支科目を挿入してください。

## スライド 19

データ入力【保育園】

資金収支科目へのコードジャンプ  
前方検索 後方検索

科目印刷 補助科目印刷 チェック表印刷 科はぐ

補助科目の設定は補助 = 1にして、  
ダブルクリック

勘定科目(B/S,P/L) 資金収支の科目(C/F)

連番	科目コード	科目名	FlagA	FlagB	FlagC	小科目	FlagG	FlagH
7800	56030	研修費支出	0	2	0			
7900	56040	消耗品費支出	0	2	0			
8000	56050	器具什器費支出	0	2	0			
8100	56060	印刷製本費支出	0	2	0			
8200	56070	水道光熱費支出	0	2	0			
8300	56080	燃料費支出	0	2	0			
8310								
8400	56090	修繕費支出	0	2	0			
8500	56100	通信運搬費支出	0	2	0			
8600	56110	会議費支出	0	2	0			
8700	56120	広報費支出	0	2	0			
8800	56130	業務委託費支出	1	2	0			
8900	56140	委託費支出	0	2	0	1		
9000	56150	保守料支出	0	2	0	1		
9100	56160	手数料支出	0	2	0			
9200	56190	損害保険料支出	0	2	0			
9300	56200	賃借料支出	0	2	0			
9400	56210	租税公課支出	0	2	0			
9500	56220	涉外費支出	0	2	0			
9600	56230	諸会費支出	0	2	0			
9700	56990	雑費支出	0	2	0			
9800		事業費支出	3	2	0			

プラスボタンを押すと、一行、挿入されます。

資金収支科目は、連番で整列しますので、上下の間の番号を入れてください。

## スライド 20

データバス名【保育園】

資金収支科目へのコードジャンプ  
前方検索 後方検索

補助科目の設定は補助 = 1にして、  
ダブルクリック

科目印刷 補助科目印刷 チェック表印刷 科はぐ

勘定科目(B/S,P/L) 資金収支の科目(C/F)

連番	科目コード	科目名	FlagA	FlagB	FlagC	小科目	FlagG	FlagH
7800	56030	研修費支出	0	2	0			
7900	56040	消耗品費支出	0	2	0			
8000	56050	器具什器費支出	0	2	0			
8100	56060	印刷製本費支出	0	2	0			
8200	56070	水道光熱費支出	0	2	0			
8300	56080	燃料費支出	0	2	0			
8310	56082							
8400	56090	修繕費支出	0	2	0			
8500	56100	通信運搬費支出	0	2	0			
8600	56110	会議費支出	0	2	0			
8700	56120	広報費支出	0	2	0			
8800	56130	業務委託費支出	1	2	0			
8900	56140	委託費支出	0	2	0	1		
9000	56150	保守料支出	0	2	0	1		
9100	56160	手数料支出	0	2	0			
9200	56190	損害保険料支出	0	2	0			
9300	56200	賃借料支出	0	2	0			
9400	56210	租税公課支出	0	2	0			
9500	56220	涉外費支出	0	2	0			
9600	56230	諸会費支出	0	2	0			
9700	56990	雑費支出	0	2	0			
9800		事業費支出	3	2	0			

## スライド 21

データ入力【保育園】

資金収支科目へのコードジャンプ  
前方検索 後方検索

科印 別印 チク表印 科はぐ

補助科目の設定は補助 = 1にして、  
ダブルクリック

勘定科目(B/S,P/L) 資金収支の科目(C/F)

連番	科目コード	科目名	FlgA	FlgB	FlgC	小科目	FlgG	FlgH
7800	56030	研修費支出	0	2	0			
7900	56040	消耗品費支出	0	2	0			
8000	56050	器具什器費支出	0	2	0			
8100	56060	印刷製本費支出	0	2	0			
8200	56070	水道光熱費支出	0	2	0			
8300	56080	燃料費支出	0	2	0			
* 8310	56082	車両燃料費支出	0	2	0			
8400	56090	修繕費支出	0	2	0			
8500	56100	通信運搬費支出	0	2	0			
8600	56110	会議費支出	0	2	0			
8700	56120	広報費支出	0	2	0			
8800	56130	業務委託費支出	1	2	0			
8900	56140	委託費支出	0	2	0	1		
9000	56150	保守料支出	0	2	0	1		
9100	56160	手数料支出	0	2	0			
9200	56190	損害保険料支出	0	2	0			
9300	56200	賃借料支出	0	2	0			
9400	56210	租税公課支出	0	2	0			
9500	56220	涉外費支出	0	2	0			
9600	56230	諸会費支出	0	2	0			
9700	56990	雑費支出	0	2	0			
9800		事業費支出	3	2	0			

資金収支の、科目名を、入れます。

Flg A B Cは、上と同じ数値を入れてください。

## スライド 22

データ入力【保育園】

資金収支科目へのコードジャンプ レコードの登録

前方検索 後方検索

補助科目的設定は補助 = 1にして、  
ダブルクリック

科はぐ

勘定科目(B/S,P/L)		資金収支の科目(C/F)							
連番	科目コード	科目名		FlagA	FlagB	FlagC	小科目	FlagG	FlagH
7800	56030	研修費支出		0	2	0			
7900	56040	消耗品費支出		0	2	0			
8000	56050	器具什器費支出		0	2	0			
8100	56060	印刷製本費支出		0	2	0			
8200	56070	水道光熱費支出		0	2	0			
8300	56080	燃料費支出		0	2	0			
*8310	56082	車両燃料費支出		0	2	0			
8400	56090	修繕費支出		0	2	0			
8500	56100	通信運搬費支出		0	2	0			
8600	56110	会議費支出		0	2	0			
8700	56120	広報費支出		0	2	0			
8800	56130	業務委託費支出		1	2	0			
8900	56140	委託費支出		0	2	0	1		
9000	56150	保守料支出		0	2	0	1		
9100	56160	手数料支出		0	2	0			
9200	56190	損害保険料支出		0	2	0			
9300	56200	賃借料支出		0	2	0			
9400	56210	租税公課支出		0	2	0			
9500	56220	涉外費支出		0	2	0			
9600	56230	諸会費支出		0	2	0			
9700	56990	雑費支出		0	2	0			
9800		事業費支出		3	2	0			

入力が終わったら、カーソルポインタを移動させるか、チェックマークをクリックすると、書き込まれます。

## スライド 23

データバス名【保育園】

資金収支科目へのコードジャンプ

前方検索 後方検索

補助科目の設定は補助 = 1にして、  
ダブルクリック

科はぐ

勘定科目(B/S,P/L) 資金収支の科目(C/F)

科目コード	科目名	FlgA	FlgB	FlgC	小科目	補助科目	FlgG	FlgH	消費税
56030	事務費／研修費	0	2	0					
56040	事務費／消耗品費	0	2	0					
56050	事務費／器具什器費	0	2	0					
56060	事務費／印刷製本費	0	2	0					
56070	事務費／水道光熱費	0	2	0					
56080	事務費／燃料費	0	2	0					
* 56082	事務費／車両燃料費	0	2	0					
56090	事務費／修繕費	0	2	0					
56100	事務費／通信運搬費	0	2	0					
56110	事務費／会議費	0	2	0					
56120	事務費／広報費	0	2	0					
56130	事務費／業務委託費	1	2	0					
56140	事務費／委託費	0	2	0	1				
56150	事務費／保守料	0	2	0	1				
56160	事務費／手数料	0	2	0					
56190	事務費／損害保険料	0	2	0					
56200	事務費／賃借料	0	2	0					
56210	事務費／租税公課	0	2	0					
56220	事務費／涉外費	0	2	0					
56230	事務費／諸会費	0	2	0					
56990	事務費／雜費	0	2	0					
57000	事業費支出	3	2	0					

正しく設定できたかどうかを、確認するために、連携のチェックをしてみます。

勘定科目の画面に戻し、カーソルポインタを、確認して、前方検索、または、後方検索のボタンを押してください。

## スライド 24

データバス名【保育園】

資金収支科目へのコードジャンプ  
前方検索 後方検索

科印 別印 検印 科印

補助科目の設定は補助 = 1にして、  
ダブルクリック

勘定科目(B/S,P/L) 資金収支の科目(C/F)

連番	科目コード	科目名	FlagA	FlagB	FlagC	小科目	FlagG	FlagH
7900	56040	消耗品費支出	0	2	0			
8000	56050	器具什器費支出	0	2	0			
8100	56060	印刷製本費支出	0	2	0			
8200	56070	水道光熱費支出	0	2	0			
8300	56080	燃料費支出	0	2	0			
8310	56082	車両燃料費支出	0	2	0			
8400	56090	修繕費支出	0	2	0			
8500	56100	通信運搬費支出	0	2	0			
8600	56110	会議費支出	0	2	0			
8700	56120	広報費支出	0	2	0			
8800	56130	業務委託費支出	1	2	0			
8900	56140	委託費支出	0	2	0	1		
9000	56150	保守料支出	0	2	0	1		
9100	56160	手数料支出	0	2	0			
9200	56190	損害保険料支出	0	2	0			
9300	56200	賃借料支出	0	2	0			
9400	56210	租税公課支出	0	2	0			
9500	56220	涉外費支出	0	2	0			
9600	56230	諸会費支出	0	2	0			
9700	56990	雑費支出	0	2	0			
9800		事業費支出	3	2	0			
9900	57010	給食費支出	0	2	0			

資金収支の画面に変わり、連携が正しくできていると、このように、先ほど挿入した科目に、カーソルポインタが、移動します。

## スライド 25

データバス名【保育園】

資金収支科目へのコードジャンプ  
前方検索 後方検索

補助科目の設定は補助 = 1にして、  
ダブルクリック

科はぐ

勘定科目(B/S,P/L) | 資金収支の科目(C/F) |

科目コード	科目名	FlgA	FlgB	FlgC	小科目	補助科目	FlgG	FlgH	消費税
56000	事務費支出	3	2	0					
56010	事務費／福利厚生費	0	2	0					
56020	事務費／旅費交通費	0	2	0					
56030	事務費／研修費	0	2	0					
56040	事務費／消耗品費	0	2	0					
56050	事務費／器具什器費	0	2	0					
56060	事務費／印刷製本費	0	2	0					
56070	事務費／水道光熱費	0	2	0					
56080	事務費／燃料費	0	2	0					
▶ 56082	事務費／車両燃料費	0	2	0					
56090	事務費／修繕費	0	2	0					
56100	事務費／通信運搬費	0	2	0					
56110	事務費／会議費	0	2	0					
56120	事務費／広報費	0	2	0					
56130	事務費／業務委託費	1	2	0					
56140	事務費／委託費	0	2	0	1				
56150	事務費／保守料	0	2	0	1				
56160	事務費／手数料	0	2	0					
56190	事務費／損害保険料	0	2	0					
56200	事務費／賃借料	0	2	0					
56210	事務費／租税公課	0	2	0					
56220	事務費／涉外費	0	2	0					

スライド 26

## 科目的削除について

次に科目的削除について、説明します。

## スライド 27

データバス名【保育園】

資金収支科目へのコードジャンプ  
前方検索 後方検索

辅助科目の設定は補助 = 1にして、  
ダブルクリック

科はぐ

勘定科目(B/S,P/L) | 資金収支の科目(C/F) |

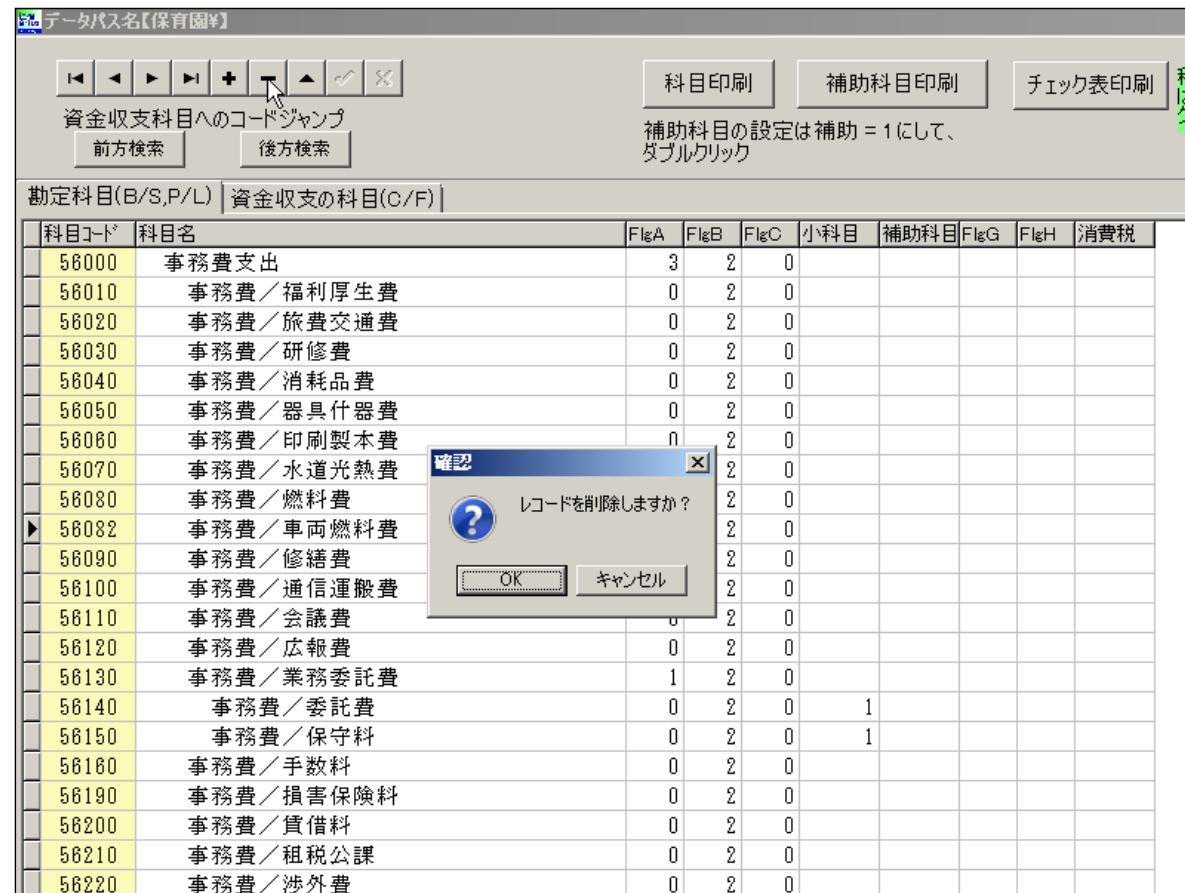
科目コード	科目名	FlgA	FlgB	FlgC	小科目	補助科目	FlgG	FlgH	消費税
56000	事務費支出	3	2	0					
56010	事務費／福利厚生費	0	2	0					
56020	事務費／旅費交通費	0	2	0					
56030	事務費／研修費	0	2	0					
56040	事務費／消耗品費	0	2	0					
56050	事務費／器具什器費	0	2	0					
56060	事務費／印刷製本費	0	2	0					
56070	事務費／水道光熱費	0	2	0					
56080	事務費／燃料費	0	2	0					
56082	事務費／車両燃料費	0	2	0					
56090	事務費／修繕費	0	2	0					
56100	事務費／通信運搬費	0	2	0					
56110	事務費／会議費	0	2	0					
56120	事務費／広報費	0	2	0					
56130	事務費／業務委託費	1	2	0					
56140	事務費／委託費	0	2	0	1				
56150	事務費／保守料	0	2	0	1				
56160	事務費／手数料	0	2	0					
56190	事務費／損害保険料	0	2	0					
56200	事務費／賃借料	0	2	0					
56210	事務費／租税公課	0	2	0					
56220	事務費／涉外費	0	2	0					

先ほど、挿入した車両燃料費を、削除してみます。

この科目は、勘定科目にも、資金科目にも、ありますので、両方を削除してください。

カーソルポインタの位置を確認して、マイナスのボタンを押すと、この科目は、削除、されます。

## スライド 28



確認表示が出ますので、OKを選んでください。

## スライド 29

データバス名【保育園】

資金収支科目へのコードジャンプ  
前方検索 後方検索

辅助科目の設定は補助 = 1にして、  
ダブルクリック

科はぐ

勘定科目(B/S,P/L) | 資金収支の科目(C/F) |

科目コード	科目名	FlgA	FlgB	FlgC	小科目	補助科目	FlgG	FlgH	消費税
56000	事務費支出	3	2	0					
56010	事務費／福利厚生費	0	2	0					
56020	事務費／旅費交通費	0	2	0					
56030	事務費／研修費	0	2	0					
56040	事務費／消耗品費	0	2	0					
56050	事務費／器具什器費	0	2	0					
56060	事務費／印刷製本費	0	2	0					
56070	事務費／水道光熱費	0	2	0					
56080	事務費／燃料費	0	2	0					
56090	事務費／修繕費	0	2	0					
56100	事務費／通信運搬費	0	2	0					
56110	事務費／会議費	0	2	0					
56120	事務費／広報費	0	2	0					
56130	事務費／業務委託費	1	2	0					
56140	事務費／委託費	0	2	0	1				
56150	事務費／保守料	0	2	0	1				
56160	事務費／手数料	0	2	0					
56190	事務費／損害保険料	0	2	0					
56200	事務費／賃借料	0	2	0					
56210	事務費／租税公課	0	2	0					
56220	事務費／涉外費	0	2	0					
56230	事務費／諸会費	0	2	0					

車両燃料費は、削除されたことを、確認してください。

確認が出来たら、資金科目の画面に、切り替えて、同様に削除してください。

スライド 30

### 小科目と補助科目

勘定科目は、会計基準で示されている科目で運用  
法人の運営で必要な科目は、  
小科目 または 補助科目 を追加

ただし、摘要名でも金額は出来るので、科目的追加は  
最小限で運営出来ます。

会計基準で示された科目で運用しますが、小科目や補助科目は、必要に応じて、科目を追加して、運用してください。  
小科目と、補助科目の違いは、  
小科目は、予算が付けられますが、補助科目には、予算は付けられません。  
なお、らくらく会計では、摘要名でも金額集計が出来ますので、科目的追加は、必要最小限で運用するようにしてください。

## スライド 31

科目コード	科目名	FlgA	FlgB	FlgC	小科目	補助科目	FlgG	FlgH	消費税
22070	前受金	1	1	1					
22080	授業料前受金	0	1	1	1		1	14	
22090	入学金前受金	0	1	1	1		1	14	
22100	施設設備資金前受金	0	1	1	1		1	14	
22110	教材料前受金	0	1	1	1		1	14	
22120	預り金	1	1	1					
22130	預り金（所得税）	0	1	1	1		1		
22140	預り金（住民税）	0	1	1	1		1		
22150	預り金（私学共済）	0	1	1	1		1		
22160	預り金（雇用保険）	0	1	1	1		1		
22170	預り金（その他）	0	1	1	1		1		
22180	仮受金	0	1	1			1		
22530	負債の部合計	4	1	1					
22535				1	1				
30000	【基本金の部】	9	1	1					
31000	基本金合計	3	1	1		999			
31010	第1号基本金	0	1	1					
31020	第2号基本金	0	1	1					
31030	第3号基本金	0	1	1					
31040	第4号基本金	0	1	1					
31050	基本金の部合計	4	1	1					
31055		1	1						

例えば、前受金や預り金に補助科目を付けた例です。

小科目の集計科目は、FlgAに1を入れ、小科目には、小科目欄に1を付けてください。

資金収支科目に連携している場合は、資金収支科目にも小科目を付けてください。

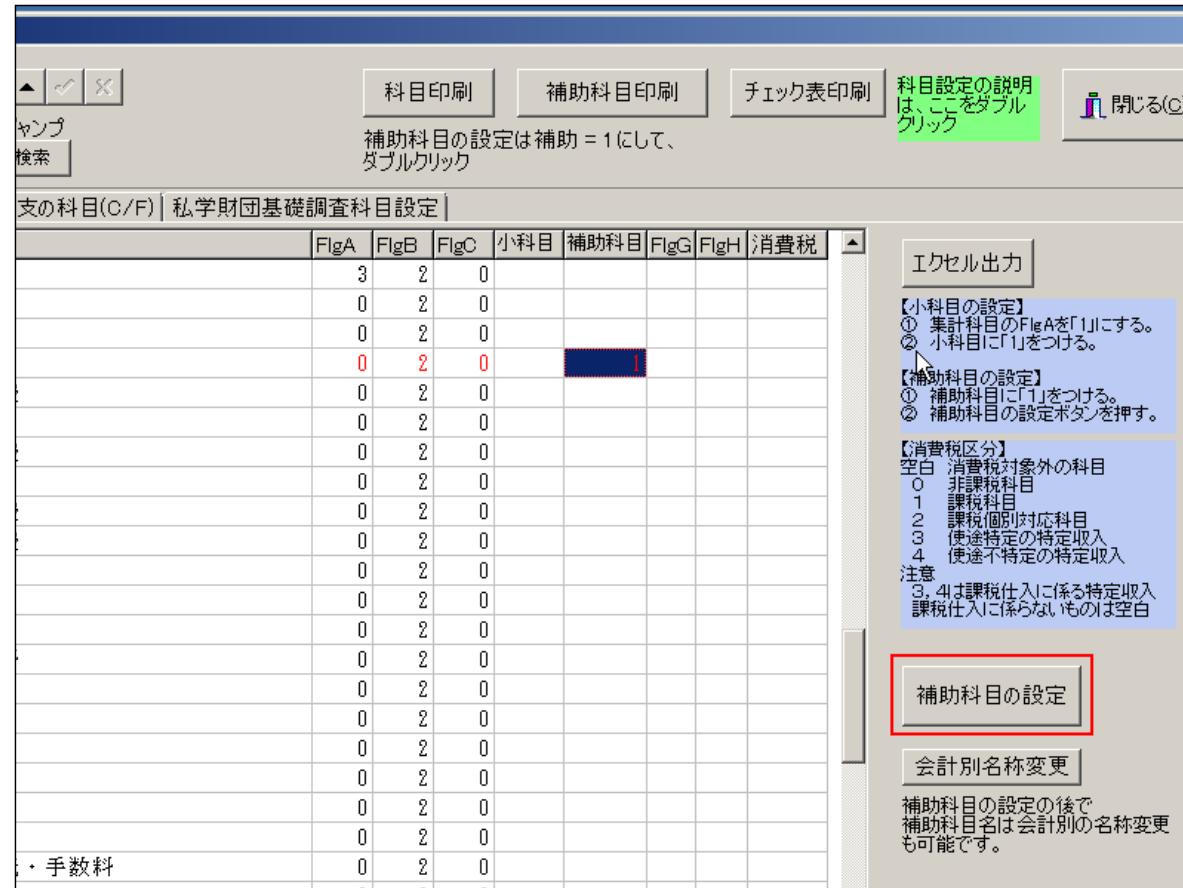
## スライド 32

科目コード	科目名	Flag A	Flag B	Flag C	小科目	補助科目	Flag G	Flag H	消費税
52000	経 費	3	2	0					
52010	消耗品費	0	2	0					
52015	教材費	0	2	0					
52020	光熱水費	0	2	0		1			
52030	旅費交通費	0	2	0					
52040	奨学費	0	2	0					
52050	車輌燃料費	0	2	0					
52060	福利費	0	2	0					
52070	通信運搬費	0	2	0					
52080	印刷製本費	0	2	0					
52090	出版物費	0	2	0					
52100	研修費	0	2	0					
52110	修繕費	0	2	0					
52120	損害保険料	0	2	0					
52130	賃借料	0	2	0					
52140	公租公課	0	2	0					
52145	広報費	0	2	0					
52150	諸会費	0	2	0					
52160	会議費	0	2	0					
52165	涉外費	0	2	0					
52170	報酬・委託・手数料	0	2	0					
52190	行事費	0	2	0					

補助科目について、説明します。

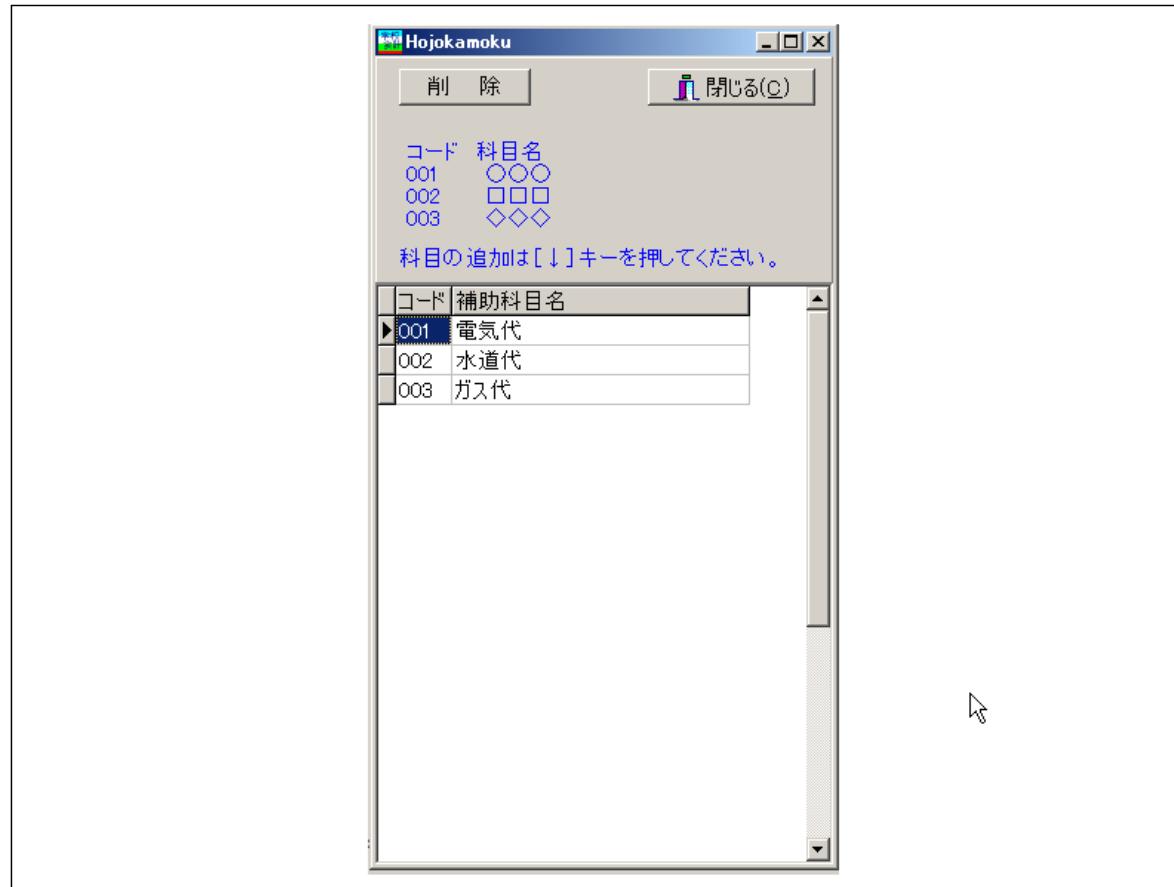
補助科目欄に、1を入れると、この科目は、赤色に変わります。

## スライド 33



この科目にカーソルポインターを移動すると、「補助科目の設定」ボタンが現れます。

## スライド 34



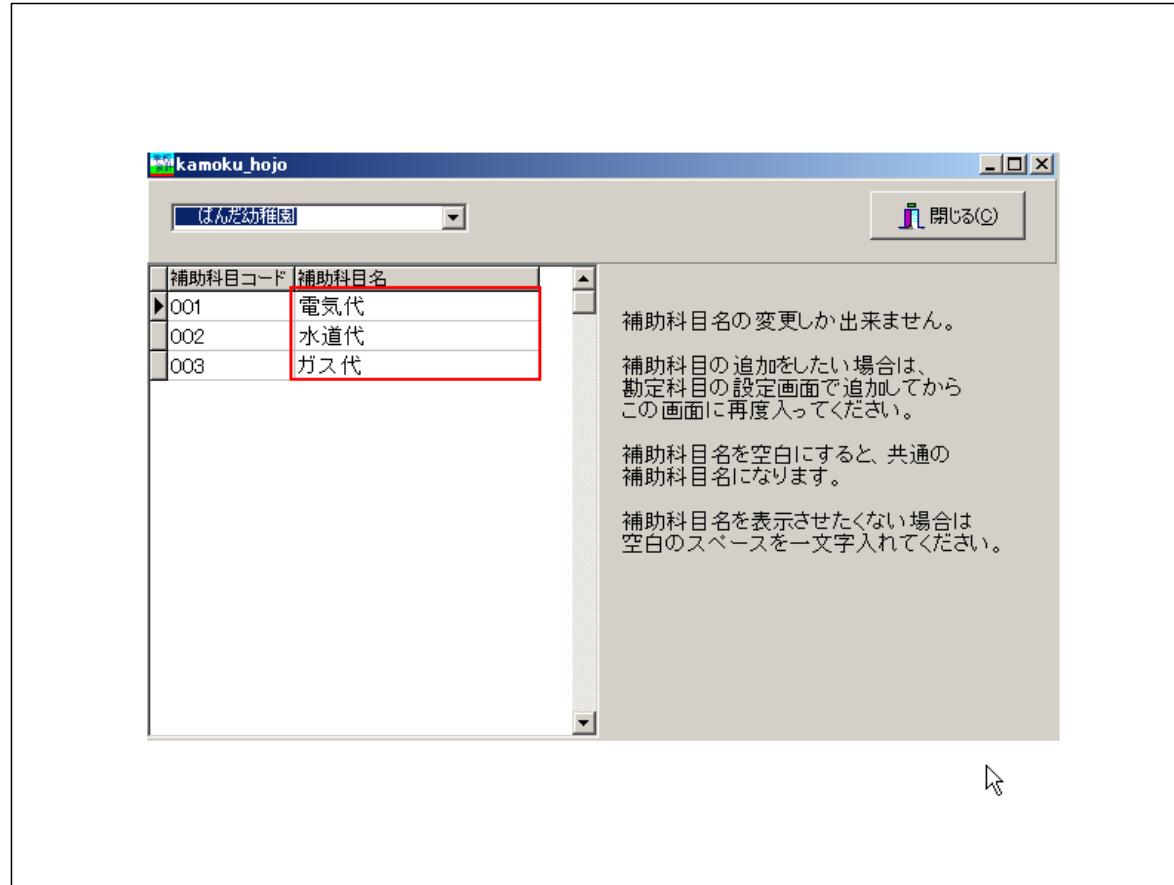
「補助科目の設定」のボタンを押すと、このような画面が出ますので、補助科目を設定してください。  
通常の補助科目は、科目コードを001から始まる連番にしてください。

## スライド 35



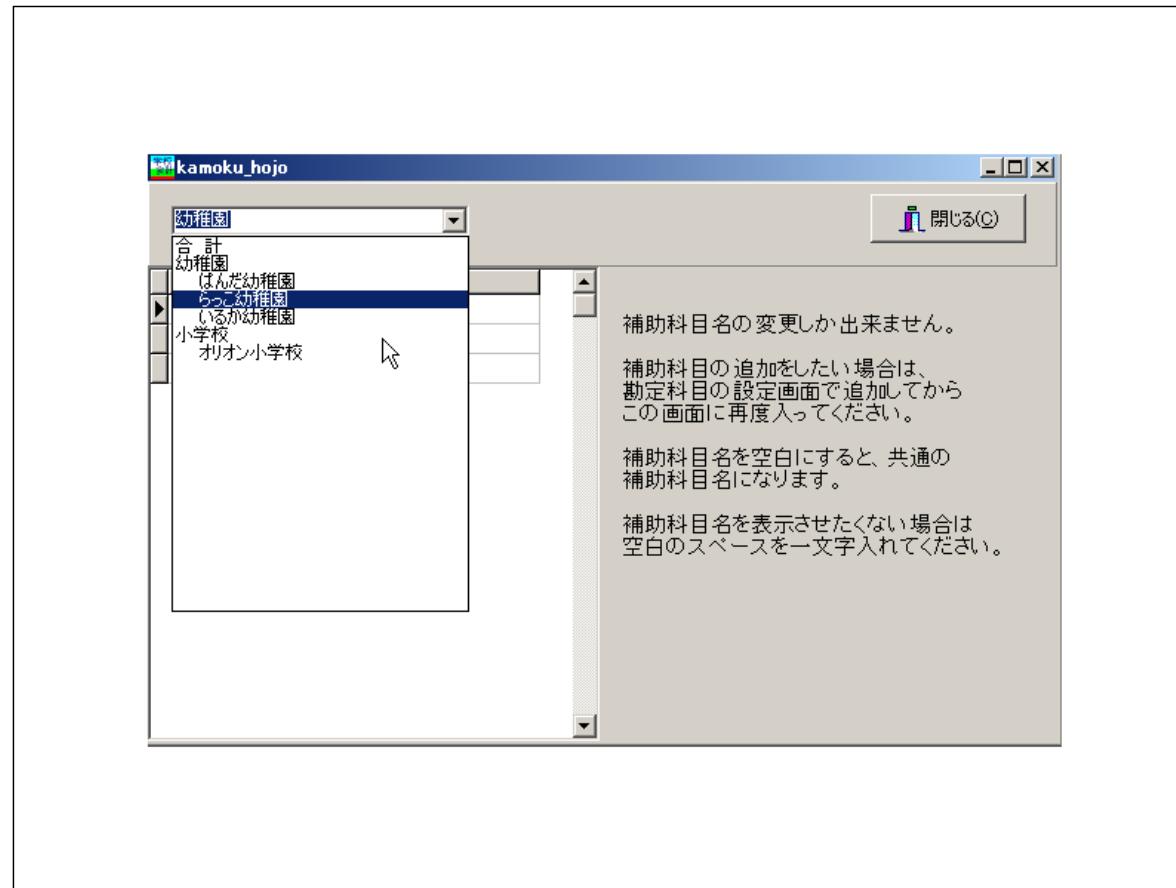
勘定科目は、すべての部門が共通した科目名になりますが、補助科目のみは、会計別の科目名に変更することができます。  
このボタンを押すと、次のような画面になります。

## スライド 36



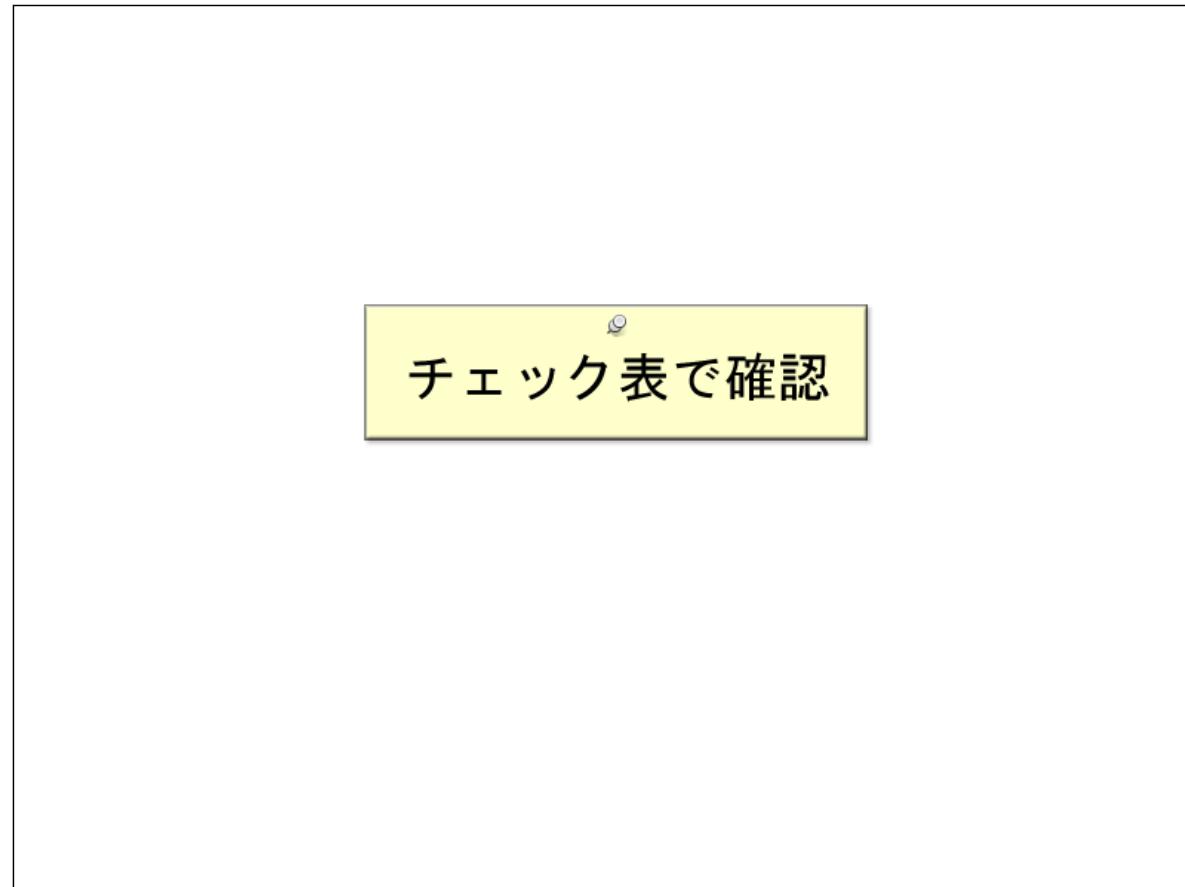
ここで、変更した科目名は、部門固有の科目名になります。

スライド 37



部門の変更は、ここで行ってください。

スライド 38



勘定科目の設定が終わったら、チェック表を印刷して、勘定科目と、資金収支科目の連携を確認してください。

## スライド 39

勘定科目と資金収支科目との連携チェック表

code	総勘定科目	Flg					資金収支科目		
		A	B	C	E	code	借方科目	code	借方科目
10000	【資産の部】	9	1	0					
11000	固定資産	3	1	0					
11100	有形固定資産	2	1	0					
11110	土地	0	1	0	11110	土地支出	76010	不動産売却収入	
11120	建物	0	1	0	11120	建物支出	76010	不動産売却収入	
11121	(建物減価償却累計額)	0	1	0					
11140	構築物	0	1	0	11140	構築物支出	76010	不動産売却収入	
11141	(構築物減価償却累計額)	0	1	0					
11150	機器備品	0	1	0	11150	機器備品支出	76030	その他の資産売却収入	
11151	(機器備品減価償却累計額)	0	1	0					
11170	図書	0	1	0	11170	図書支出	76030	その他の資産売却収入	
11180	車両	0	1	0	11180	車両支出	76030	その他の資産売却収入	
11181	(車両減価償却累計額)	0	1	0					
11190	建設仮勘定	0	1	0	11190	建設仮勘定支出			
11300	その他の固定資産	2	1	0					
11310	借地権	0	1	0	11310	借地権支出	76030	その他の資産売却収入	
11320	電話加入権	0	1	0	11320	電話加入権支出	76030	その他の資産売却収入	
11330	施設利用権	0	1	0	11330	施設利用権支出	76030	その他の資産売却収入	
11340	有価証券	0	1	0	11340	有価証券購入支出	76020	有価証券売却収入	
11360	収益事業元入金	0	1	0	11360	収益事業元入金支出			
11370	長期貸付金	0	1	0	11370	長期貸付金支払支出	11370	長期貸付金回収収入	
11380	退職給与引当特定預金	0	1	0	11380	退職給与引当特定預金支出	11380	退職給与引当特定預金取入	
11390	減価償却引当特定預金	0	1	0	11390	減価償却引当特定預金支出	11390	減価償却引当特定預金取入	
11400	施設設備引当特定預金	0	1	0	11400	施設設備引当特定預金支出	11400	施設設備引当特定預金取入	

チェック表の印刷例です。

勘定科目と、資金収支科目の連携を、このチェック表で確認してください。

## スライド 40

code	総勘定科目	資金収支科目							
		A	B	C	E	code	借方科目	code	借方科目
51017	職員人件費	2	2	0					
51020	本務職員	1	2	0					
51021	職員人件費／本俸	0	2	0	1	51021	本 俸		
51022	職員人件費／期末手当	0	2	0	1	51022	期末手当		
51023	職員人件費／その他手当	0	2	0	1	51023	その他手当		
51024	職員人件費／所定福利費	0	2	0	1	51024	所定福利費		
51025	職員人件費／退職金社団掛金	0	2	0	1	51025	退職金社団掛金		
51026	兼務職員	0	2	0	51026	兼務職員			
51028	嘱託手当	2	2	0					
51029	嘱託手当	0	2	0	51029	嘱託予当支出			
51030	役員報酬	2	2	0					
51031	役員報酬	0	2	0	51031	役員報酬支出			
51040	退職金	2	2	0					
51041	教員退職金	0	2	0	51041	教員			
51042	職員退職金	0	2	0	51042	職員			
51100	退職給与引当金繰入	2	2	0					
51110	退職給与引当金繰入	0	2	0					
52000	経費	3	2	0					
52010	教材費	0	2	0	52010	教材費支出			
52015	用品費	0	2	0	52015	用品費支出			
52020	消耗品費	0	2	0	52020	消耗品費支出			
52030	福利費	0	2	0	52030	福利費支出			
52040	食糧費	0	2	0	52040	食糧費支出			
52050	印刷製本費	0	2	0	52050	印刷製本費支出			
52060	賞品費	0	2	0	52060	賞品費支出			
52070	旅費交通費	0	2	0	52070	旅費交通費支出			
52080	通信運搬費	0	2	0	52080	通信運搬費支出			
52090	会議費	0	2	0	52090	会議費支出			
52100	参加費	0	2	0	52100	参加費支出			
52110	差旅手当	0	2	0	52110	差旅手当支出			

この出力例は、支出科目の連携チェック表です。

スライド 41

実際の運用では、  
会計基準で示されている科目で運用してください。  
必要に応じて、当社で科目のカスタマイズをします。

今まで、説明した以外の、既定値の設定は、  
プログラムの計算処理と関係しますので、  
変更しないでください。

以上、勘定科目の設定の基本的なことを説明しましたが、  
ここで説明していない科目の属性などは、変更しないでください。  
なお、ご相談いただければ、当社で科目のカスタマイズをします。  
この画面を閉じて、次の説明を見てください。